



# WE, JOKERS

英語のジョークを楽しむ会会報

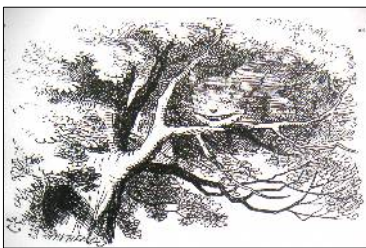
No.15 August 10, 2009

- ジョークの心得三か条:
1. ジョークは心のゆとりであり、人生の潤滑油です。
  2. ジョークで言語の壁に挑むのは知的快感です。
  3. ジョークは簡潔が至上です。

## ジョークと私

## チェシャ猫から秋の夕暮まで

佐川 光徳



『不思議の国のアリス』に登場するチェシャ猫のことは、皆さまよくご存知のことと思います。乗っている

木の枝の上で、姿を消したり、たちまちまた現われたり、何度も繰り返すので、アリスはたまらず、そんないたずらは止めてちょうだいと言います。すると猫は…。

“All right,” said the Cat; and this time it vanished quite slowly, beginning with the end of the tail, and ending with the grin, which remained some time after the rest of it had gone.

ジョン・テニエルの名高い挿絵(上図)を見ても、猫の下半身は消えかけていますが、にたりとしたその笑顔は、頭や顔と共に残っています。当然のことながら、顔が残らず消え、笑いだけが残るという状態を描くのは、名画伯をしてもなし得なかったことでした。アリスは考えます。“Well! I’ve often seen a cat without a grin,” thought Alice; “but a grin without a cat! It’s the most curious thing I ever saw in all my life!”

作者のルイス・キャロルは数学者でしたから、この時の彼の頭の中には、数字の0のことや、虚数のことがあったに違いありません。

これを、「実体は存在せず、概念のみが存在することの言語的表現」と申し上げる私を、「キザ

な奴」と軽蔑しないでください。

そうした不可能性に敢然と挑戦したのが、二十世紀のシュールリアリストたちでした。

エッシャーは、動力の助けなしに永久に循環する水の流れを描き出しましたし、ルネ・マグリットは大空に羽ばたく存在しない鳩(右図)を見せてくれました。



もし、テニエルが、マグリットの方法に気付いていたら、“a grin without a cat!”が彼の挿絵の中で、実現していたかも知れないと夢想するのはジョーク愛好者の喜びです。

「それなら日本ではどうか」と思い付いたのは、宮本会長の古川柳と historical jokes の比較論の影響に違いありません。

「三夕の歌」の一つとして有名な、藤原定家のこの歌があります。

見渡せば花ももみじもなかりけり

浦のとまやの秋の夕暮

描写されているのは、荒涼とした漁村の夕暮れです。それでいながら、そこに「ない」はずの「花」と「もみじ」が、読む者の心の中に鮮やかにイメージされてきます。ちょうど、顔のないチェシャ猫の「にたにた笑い」のように。

### 今月のジョーク

“Do you have any invisible ink?”

“Certainly, sir. What color?”

第 15 回研究発表会

歴史を笑い飛ばす

古川柳と historical jokes の比較

宮本 倫好

江戸庶民のユーモア感覚が見事に息づく古川柳の詠史句（歴史を題材とした句）と、英語の歴史ジョークを比較してみました。笑いの質には差がありますが、歴史上の人物を笑い飛ばす庶民の精神は共通です。紙面の制限上、発表のごく一部を再現。

川柳例・鶴鶴（せきれい）は一度教えてあきれ

果て（注・イザナギ、イザナミに性を教えたのは鶴鶴と日本書紀に）

浦島は無事かと藤太尋ねられ（注・弓の名手、倭藤太、竜宮城ゆかりの大蛇に頼まれ、百足退治。お礼に竜宮城へ招待）

木曾を抱きしめ緋緘（ひおどし）をねだるなり  
（注・巴御前が木曾義仲に女用甲冑を）

煙草屋じゃないかと言ふを袈裟に切り（注・煙草屋に変装した赤穂浪士・間十郎、討ち入りの日）

美しい流人大飯食いになり（注・絵島生島事件の絵島は信州に遠流。信州人は大食との評）

historical jokes の例

\*After a few days on the new Earth, the Lord called Adam and said, "It is time for you and Eve to begin the process of populating the earth, so I want you to make love to Eve." Adam asked, "What is 'make love,' Lord?" So the Lord gave Adam directions and Adam went to Eve, but he reappeared in two seconds. And Adam said, "Lord, what is

'headache?'"（注・headache は女性が男性の申し出を拒否する決まり文句）

\* "Who freed the slaves in the South?" "Abraham Lincoln did." "No, he didn't. Polyester did. They stopped wearing cotton; they had to let the black go."（注・ポリエステルで綿は不要となり、黒人は綿摘みの奴隷労働から解放された）

\* In Heaven, St. Peter summons Hitler from Hell and tells him he has spent already 60 years in Hell and is allowed one day of vacation to visit Earth as a spirit. One day later, Hitler comes back and says, "Please send me back to Hell. I can't stand my vacation. Now, the Germans are making trade, and the Jews war!"（注・久しぶりの地球では、ドイツ人は商売に精を出し、あのユダヤ人は戦争屋に。世も末とヒトラー）

\* Stalin reads his report to the Party congress. Someone sneezes. "Who sneezed?" (Silence) "First row! On your feet! Shoot them!" (Applause) "Who sneezed?" (Silence) "Second row! On your feet! Shoot them!" (Long, loud applause) "Who sneezed?" (Silence)...

A dejected voice in the back: "It was me." (Sobs.) Stalin leans forward: "Bless you, comrade!"（注・ただ最後のその言葉で、いたわりたかっただけなのに。独裁者の悲哀）

古川柳も歴史ジョークも、背景知識は不可欠です。川柳の場合、五七五という字句の制約が入りますから、尚更です。両者とも、キーワードからポイントを類推します。例えば、木曾とくれば、木曾義仲。緋緘だから勇武の巴御前。英語だと、スターリンは冷酷な独裁者というイメージですから、それが逆転すれば、痛切なジョークになります。

両者のユーモア度を単純に比較するのは、無意味でしょう。ただ、両者を隔てる言語文化の壁は高く、川柳（俳句も）の持ち味を保ち

ながら翻訳することは、事実上不可能のような気がします。

## 第 15 回研究発表会

### ジョーク・コンテストを司会して

相原 悦夫



当会初のジョーク・コンテストの司会を務め、予め一覧表は入手していたものの、難解な作品もあり、どうなるものやら不安でしたが、参加者の皆様のご協力を得て、なんとか纏める事ができ、感謝しています。

コンテストの流れにつき司会者から説明後、参加者は手元の一覧表とパワーポイントで表示された出題作品 No.1 を見て一瞬静まった。

一見難解、一覧表上にある短い解説にあるように、「どこが面白いんだ?」、「この略語は何だ?」、「何か裏があるのか?」等々の疑念が湧く。司会者が「Vegan は菜食主義者ですよ」と促すと、参加者から OMG, WTF, BBQ の略語につき解説が出て、最初の作品の意味するところが理解され「ああ、そうなんだ」で決着。この間 10 分以上かかり、司会者は焦る。

作品 No.2 以降 No.9 までにおいては、簡潔、明瞭で、又注釈もありスムーズに進行した。作品 Nos.10,11 & 12 に関しては、出題者らしき参加者からストーリーの背景について興味深い解説があり、会場は徐々に活気を得始めた。そして作品 No.13 になり、キーワードの「A piece of cake!」が話題となり、「take the cake」、「take the biggest one」の解説に到り、当作品に対する参加者の関心が高まり、一方で、出題者がほ

ぼ推定された。

作品 Nos. 14, 15, 16 のマイケル・ジャクソンに関する出題は時宜を得た作品として好感を持って受け取られたようだ。

そしていよいよ作品 No.17 となり、「double-grazed」の解釈が真つ二つに割れ、料金が高いのは「二重ガラス」だからか、「手間が掛かる」からかで議論が沸騰した。やはりこの会は「品格の基準」を見直す必要があるか?

作品 Nos.18 & 19 は No.17 に関する余韻が残る中で、「なるほど」となった。

全 19 題の作品に対する参加者の一次投票結果では、昨品 Nos.7, 12, 13, 17 が同点となり、挙手による二次審査の結果、作品 No.13 (服部陽一氏) と No.17 (濱屋徳朗氏) が同点で最優秀作品に選ばれました。おめでとうございます。

今回の出題作品の中で所謂“艶モノ”は 7 題 (約 4 割) を占め、次回以降の推移が楽しみです。

当コンテストに時間的余裕を持たせるべく、前段の宮本会長による格調高い「古川柳と historical jokes の比較」の時間を削減させてしまい、英語の歴史ジョークが一部省略され、大変恐縮でした。

拙い司会にも拘わらず、皆様から積極的なご参加とご協力頂き有難うございました。

(出題作品と注については、会報付録 JOKE CONTEST SUPPLEMENT をご覧ください。)

## 敗者のつぶやき 安藤雅彦

僕が出した 8 番のジョークは、16 語と短くて、説明なしに多くの人が笑える優れたもの (その上、僕好みの和訳不能)。だがこれでは勝てません。得票がゼロだった。これに対して、1,13,17 番のように、「なにこれ?」が「あっそうー」に変わるような、説明が要り、コメントを誘発するジ

ジョークが票を集めた。次回はなるべく debatable で、controversial なやつを出して勝つぞ！

## どうぞよろしく=新入会員紹介アンケート=

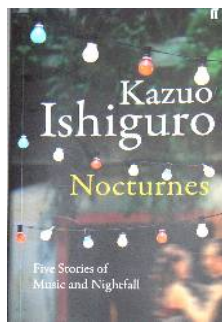
SPACE ALC, Inc. 東京都杉並区

① 私にとってジョークとは：私にとってジョークとは、超えられない壁であり、挑戦したい壁でもあります。2年間のイギリス留学経験があり、英語を少しは身に付けてきたにも関わらず、英語のジョークを理解できたことがほとんどありません。イギリスでも、コメディ番組などを見てもひとりだけ笑えなくて孤独な思いをしていました。ジョークと接すると、英語力の不足ももちろんですが、文化的・歴史的・政治的な知識の圧倒的な不足を痛感します。そういう意味で、ジョークは私にとって大きな壁です。会の皆さんとはレベルが違いすぎると思いますが、少しずつでもジョークを理解できるようになりたいです。よろしくお願いたします。

②私の好きなジョーク：民族性をネタにしたジョークが好きです。

Q: Why do Greek men wear gold neck chains?

A: So they know where to stop shaving.



## カズオ・イシグロの新著『夜想曲集』好評

訳者は土屋政雄さん

映画化もされて高い評価を受けた『日の名残り』*The Remains of the Day*の著者 Kazuo Ishiguro は 1954 年長崎生まれの英国人作家。

彼の最新作 *Nocturnes—Five Stories of Music and Nightfall* (faber and faber, London) の日本語版 (早川書房) は、朝日・読売・毎日を始めた各紙の書評欄で取り上げられ大好評を博した。

7月30日には、青山ブックセンター六本木店で、記者によるトークショーとサイン会が開催され、

## 第16回研究発表会のご案内

会員各位のご参加をお待ちします。まだ会員になっておられない方もどうぞ。

- 日時：9月19日(土) 午後2時-4時
- 会場：平河町 Mercury Room (クオリティ(株) 6階会議室) (東京都千代田区平河町1-4-5 平和第一ビル)
- 交通：地下鉄・有楽町線麹町駅1番出口より徒歩2分。詳しくは、<http://www.quality.co.jp/> で。
- 研究発表：  
植田良明 会員  
「Sit-Down Comedy (Rakugo) について」  
=世界に誇る日本のユーモア=
- 第2回ジョーク・コンテスト  
司会-相原悦夫 会員
- 参加費：会員・非会員とも500円
- 研究発表会終了後、近くの喫茶店で交流会を開きます。こちらにも、どうぞご参加ください。
- 問合せ先：[renraku@eigojoker.com](mailto:renraku@eigojoker.com)

訳者の土屋さん(本会会員)は大忙し。

## 第2回ジョーク・コンテスト出題作品募集

- 要領：
  1. 出題は、一人一題とします。
  2. 長さは、50語までとします。
  3. 必要と思われる場合には、「笑いのツボ」を付記してください。
  4. 当日出席できない会員の方でも、応募できます。
  5. 結果は、*We, Jokers* No.16 Joke Contest Supplement 紙上でも発表されます。
- 宛先：[mmsagawa403@s6.dion.ne.jp](mailto:mmsagawa403@s6.dion.ne.jp)
- 締め切り：8月31日(月)

## WE, JOKERS 英語のジョークを楽しむ会会報 第15号

発行日：2009年8月10日

発行人：世話人代表 宮本倫好

編集人：佐川光徳

発行所：英語のジョークを楽しむ会

〒102-0093 東京都千代田区平河町 1-4-5 平和第一ビル  
クオリティ株式会社 気付  
TEL:03-5275-6121, FAX:03-5275-6130  
問合せ先 : renraku@eigojoker.com